

令和5年度 第2回住吉区防災専門会議での意見に対する対応方針

番号	意 見	対 応 方 針	参 考
1	<p>【物資の配備について】</p> <p>避難所には簡易ベッドの配備があるが、手すりがなく高齢者の立ち上がりが困難である。また、パーテーションを支えにし、転倒してしまう高齢者が多いと聞いている。<u>手すりの配備を進めてはどうか。</u>また、<u>カセットボンベ式発電機用のカセットボンベの追加配備を検討してほしい。</u></p>	<p>ご意見のとおり、現在避難所に配備している折り畳みベッドについては手すり等がないものとなっております。<u>予算や保管場所にも限度があるため、手すりの代用品として、長椅子等の避難所にあるものを有効活用いただくなどの対応をお願いいたします。</u></p> <p>カセットボンベについては、避難所によって備蓄数は異なりますが、<u>今年度各避難所に15本ずつ追加配備いたします。</u>しかし、<u>備蓄倉庫内は夏場において40度以上の高温になる恐れがあることから、安全性を考慮して数量を抑えた配備としております。</u>また、保管場所についても限度があるため、各家庭での備えを呼びかけていきます。</p>	<p>小林委員 松岡委員</p>